

旅客自動車運送業界初 最高ランクのDBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付を取得

国際自動車株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：西川洋志、以下「国際自動車」）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」）が行う「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下、「DBJ健康格付」）にて、旅客自動車運送業界初の最高ランクの格付を取得いたしました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

今回の格付では、以下の点を特に評価いただきました。

- (1) 社長をトップとする中央安全委員会の審議を経て「km健康づくりマスタープラン」を策定し、「健康経営」を掲げ、輸送の安全の確保と従業員の健康保持・増進に積極的に取り組んでいる点
- (2) タクシー、ハイヤー、バスの稼働率向上と従業員の健康保持・増進を一体的に捉えた施策を講じるべく、「健康起因の事故ゼロ」の目標を同定し、「労働時間×健康診断結果」等クロス分析を踏まえて、健康経営推進における優先課題を抽出している点
- (3) 働きがい向上につながる取り組みとして、人事評価や人財教育を一新するなかで、研修施設「kmグループ赤坂ホスピタリティカレッジ」において、階層別職能別の教育研修の拡充を図っている点

国際自動車は、輸送の安全確保と従業員の健康保持増進のために策定したkm健康づくりマスタープランに基づき、「健康起因の事故ゼロ」「疾病等による長期欠勤の低減」に向けた取り組みを行っています。この度の格付け取得を機に、さらなるホスピタリティ・ドライビングの向上に努めてまいります。

- 本プレスリリースに関するお問合せ先
国際自動車株式会社 企画・広報室
TEL：03-6277-8788 FAX：03-3586-1020